

今の酒屋と昔の酒屋

昔の酒屋（想像図）



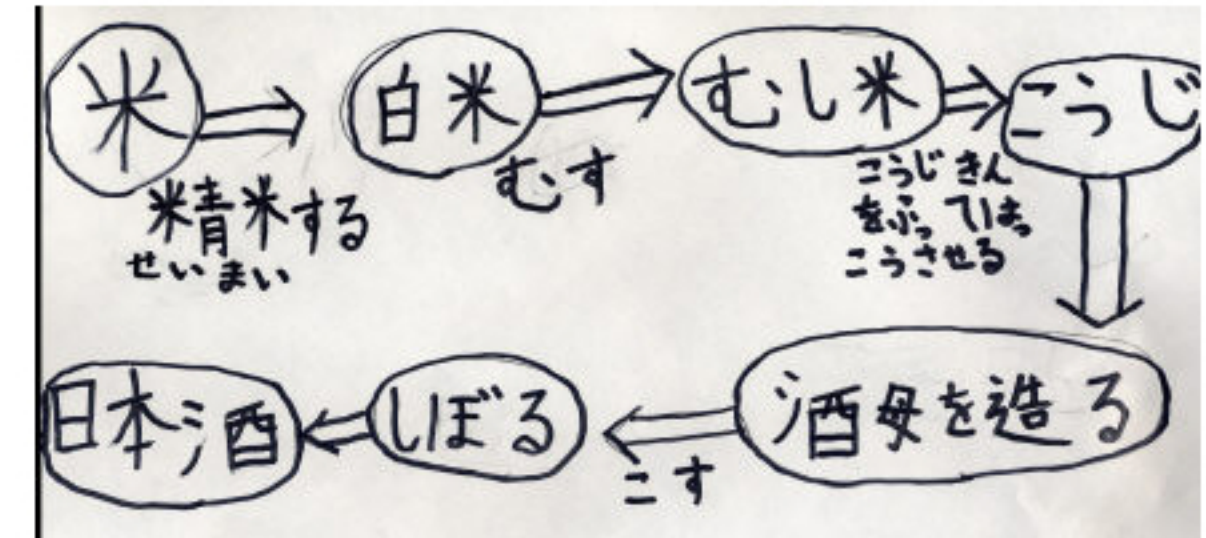
酒屋と水通の関係

ぼくたちは、いのべ歯科に昔酒を造るための井戸があると、聞いたのでその井戸を見せてもらい、また、話も聞かせてもらいました。ぼくたちは、伊野部さんに聞いたことをここに書きました。
昔の上町にはいどがすごくあってそのいどがあるほとんど酒を作っていました。
水通の水では酒が作れなくて米も酒よの米じゃないと酒が作れなかった。
玉水町のところに酒屋があって25軒の酒屋がとうとうしました。しょういちさんが子供の時もお酒造りをやっていた。

伊野部昌一さんの話

上町には「水通」というお殿様の飲み水〔上水〕が流れていました。
そこで、水通町の辺りにはたくさんの酒屋があり、お酒が作られていました。昭和二十年ごろには、五軒の店が上町にはあったそうです。
今水通町公園があるところは、大きな酒屋でした。となりには材木屋があって、酒を入れるたるなどをつくるなどしておたがいにむすびついていました。
坂本龍馬もお酒が大好きで、実家才谷屋でつくられているお酒をよく飲んだそうです。

お酒の造り方



これは昔の入れ物です。

これは今のお酒です

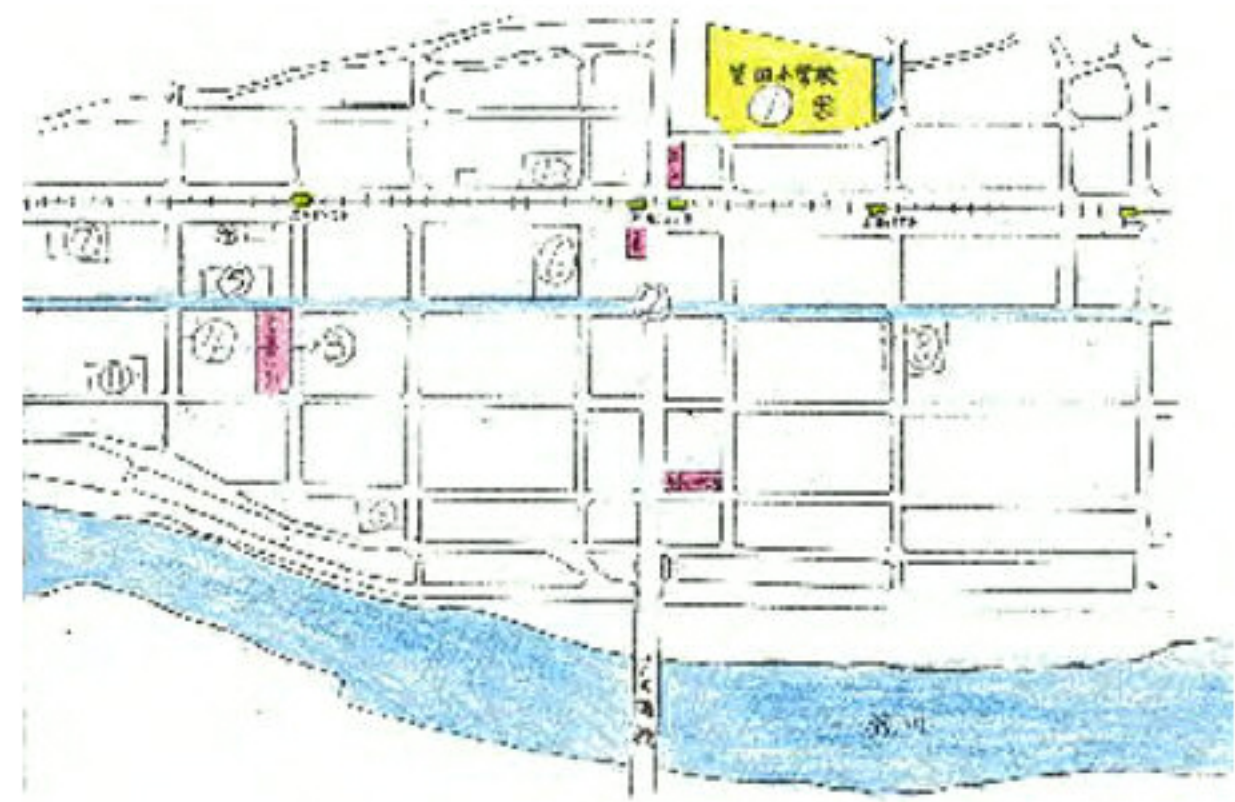
これは、水です

これは酒の材料です。

これは、どぶろくです

このようにいろいろな種類のお酒があります。
僕達が図書館で調べたお酒の本でお酒の種類を数えたらだいたい114種類ありました。

地図



- ①第四小学校
- ②水通
- ③水通町公園
- ④木材屋
- ⑤ビール倉庫
- ⑥さいたに屋
- ⑦松本酒店
- ⑧勝賀瀬屋酒店
- ⑨よろずや
- ⑩ビール倉庫
- ⑪いのべ歯科